



ボランティアのお申し込みありがとうございます。
地域の人に求められる経験から「まずはやってみる。」
ボランティアをきっかけに、新しい出会いや体験につながっていきます。
失敗なんてありません。
あなたの「やりたい！」が、誰かの「ありがとう」につながります。

このガイドラインは、ボランティアを実施するにあたって、
大切にさせていただきたいことをリストにして載せています。
ボランティアを始める前に、このガイドラインを
スタッフの方と一緒に確認してみましょう。
ルールを守り、一緒にボランティアを楽しみましょう！



楽しく学びがたくさん詰まった ボランティア活動へ

- 一緒に目標に向かうパートナーに！
- ・受け入れ先の方が何を必要としているのか、ボランティアの内容や目的などの説明をしっかりと聞きましょう。「してもらう」「してあげる」という関係ではなく、「一緒にチャレンジしよう」という気持ちを大切に。お互い名前を呼びあったり、知恵やアイデアを出しあいましょう！

□まずはやってみよう！

- ・まずは行動してみることが大切。動いてみて、初めて、自分の好きなこと、得意なこと、苦手なことなどわかることがたくさんあると思います。素直な気持ちで、色々なことに挑戦していこう。

□活動の記録を写真に残そう

- ・印象に残ったことや気になったものは、後で思い出すことが出来るようにメモをしたり、その瞬間の写真を撮っておきましょう！

ボランティアを始める前に、、、

- ・意気込みを書いてみましょう！（終わった後、どんな自分になっていたたい？どんなことを知りたい？）

みんなが安心・安全に 取り組むボランティアへ

- みんなの「安心」「安全」を守ろう
- ・受け入れ先との約束や時間は守りましょう。
- ・活動先で知った個人情報をむやみに言いふらしたり、関係者に無断でSNSで発信しないようにしましょう。SNSなどに載せる場合は必ず確認をとってから行いましょう。
- SNSの取り扱いは気をつけましょう
- ・イベント参加後、見知らぬ人から友達申請や連絡が来た場合は慎重に判断しましょう。やりとりをする場合はできるだけ他の大人を含めてコミュニケーションをしてください。困った場合は、事務局や周囲の大人にお知らせください。
- 無理せず、相談しよう
- ・体調や気分がすぐれない時は、無理をせず受け入れ先の方に相談しよう。
- ・何かトラブルや問題が起きたときも、自分だけで判断するのではなく、まずは周りの大人に相談してみてください。

ボランティアを自分の生き方を考える機会へ

ボランティアは、「ワタシ」の「やりたい！」から始まります。自分が気になること、好きなこと、得意なこと、あるいは地域の中で放っておけないと思うこと、助けたい、手伝いたいと思うこと…。今日をきっかけに、「他人事」だった地域や社会の問題を「ジブンゴト」にしていきましょう。活動が終わったら、あなたなりの、地域との関わり方を考えてみてください！！